

太湖西南岸重要都市長興占領

軍秋しみ惣に帝地沼添  
すとんう移に戰野々愈

(蘇州廿九日) 黑龍江突破し我軍第一師は長興城及び孟家口の線を突破、敵を西方に逐撃中たが常州の敵は早くこれを制する。  
（上海廿六日）長興攻略に向つて我軍は西兵隊の掩護下に無理攻撃開始、遂に廿六日未明長興を占領、城頭高く日章旗を掲げた。

**黄河大鉄橋を破壊し敵軍濟南へ逃亡**

河南省自治政府愈々樹立

(極州廿六日)廿九日彰德に於て各地代表民衆大会開催の結果、速かに河南省自治政権互樹立すべしとの意見一致したので廿七日午後自治政府樹立式及挙行する事と決した

西班牙フランコ政権  
我方今月末正承認

東京廿六日ノ下ニ應案中の  
正哉フランコ政権承認は政  
情に於ニ既に万端の準備迄進  
み、あるが、廿六日の閣議  
於て在バルセロナ帝國名

新橋車見丸宮に次し、又一方西班不旧政府側に存する我方の諸公爵に關する諸般手續の終了を見たので、愈々今月末乃至月末日早々御表可を仰せ、マランシノ新政権正式承認宣言左記すと同時に此の臣属マランシノ政権に通達すること、ふ

（未子文）上海廿九日、支那事變勃發以來、上海に止まり支那戰時政  
政の指導的役割を演じてゐた宋子文は、南京陥落と、南京政府  
の移転により同氏の上海在任を無意味たらしめたので、最  
近外國船により上海を脱出し、車が確実とあつた。

必需品の北支輸入店  
関税半減

劇場版の特徴が詰まっているに至った。駄菓子屋によりて北支の販売勿の済退が氣遣かぬれども、此の如きは、

中學程度の航空学校  
明年立ヶ所に設置

東京廿六日）予南空軍たる事に因る爲め、民間航空機乗員の充実を期す所である。そのため、顧客當局は先般米開港場にて、同島と打合せを重ねてみたが、結論として、前回の如きの如く、結果は出でぬ。そこで、本日は、再び同島と打合せを行つたが、結果は出でぬ。

(東京廿六日) 北支の治安税は漸く活潑と加へつゝあるが、最近治安維治会の方針により同方面に輸入される砂糖、小麦粉、鐵板、果実、セメント、試煙草等の商品は無税で輸入され、その代り從來の輸入関税率の上

（東京廿六日）大本営海軍報  
等部發表、支那事變勃興以來  
永野大將麾下の聯合艦隊は对  
支作戦に從事中の所。今次上  
海方面に於ける陸上作戦の一  
大底戻戻機とし、その舟艇船船  
は遂次一旦軍港に鳥航レ所要  
期レリ、あり。

敵は依然當面の作戦立續行  
中アリ、將士一尙先に優渥  
ある勅誥互井し、恐懼感激し、  
愈々今後之傾勢に對應して、  
水師の目的貫徹に邁進し、  
以て聖旨に沿ひ奉らんニどモ

社会保健省  
明年一月開設の運び

少新政府は頭痛鉢巻  
新駐支大使を任命

## 明年一月開設の運び

(伯林廿九日)ソ聯政府が今後圓滑駆走大便の更迭互行以  
ルがネ、ソオレルス干一ふる人物仕合しひが、オレルス干一とは  
莫示ふ尙名で駆走大便は實は國防相ヲミロフ元帥の有力幕僚  
の一人だと云はれり。  
ヘ倫敦廿四日)倫敦着情報によれば支那軍事に対するソ聯  
の対策は支那軍の急速なる敗  
戦とアラカルヒ会戦失敗の烏  
ニカ向戦機を余儀なくされ、共產  
党及び政府首腦部の憂色は今

27 de Noviembre de 1937

El "Argentino Diario" Año III N° 461 (4)

## 支那各地を横断する空軍が荒廻り

(東京廿九日) 午後七時大本営陸軍部発表、吳福  
地占領後敵軍を直撃せらるゝ我が師隊は十一月廿二  
日以降照例所見の敵を猛攻中ぶりしが、今廿九日  
午前十一時遂に完全ド之ヲ攻撃せり、  
無錫江陰の陣地線は支那側の多額の砲弾と三半の  
田子を費して構築せる陣地にして刺へ箭銳強力  
部隊を配置し大湖南方臨平、湖州の線と共に南京  
防禦の堅強と恃み、且文ヶ死守を誓ひたるとのお  
りして今日無錫の陥落を見るに至りては南方の據  
点である湖州の古城と共に南京の防禦を著しく危か  
らしむるに至らること云ふべし。  
(上海廿九日) 江陰攻撃にて敵軍中の我軍は本日午  
前十一時過ぎ江蘇東南方周莊鎮に入り先鋒は既に  
江陰へ九千口の地盤に達つた。

## 支那軍需輸送の心臓部

(嘉興廿九日) 大湖南岸與其の支敵軍萬互終つた我軍は未  
だ早朝西方に向て進撃開始、先鋒部隊は既に長興に通り  
り、長興の陥落は最早時間の問題とがつて、尚飛  
行機の偵察によれば長興には敵勢左翼のす、  
前半廿九日同駆及び被用車、軍事施設に  
揮する海軍飛行機は大爆弾を加へ、樹木庫は火災  
洋部隊の指揮官は廿九日、同駆及び被用車、軍事施設に  
揮する海軍飛行機は大爆弾を加へ、樹木庫は火災  
河では粵漢鐵路上に於ける支  
日平後田所城  
粵漢鐵路の要  
軍交最初の空襲で國民政府の  
鐵道部互移しにせざりの處で

## 新銃渡洋部隊

(上海廿九日) 新銃渡洋部隊  
海軍機と共に南京爆撃  
新銃渡洋部隊  
支那軍需輸送の心臓部

新聞記者無錫に於て  
報道戦の花と散る

## 南京防禦益々危々

(東京廿九日) 午後七時大本営陸軍部発表、吳福  
地占領後敵軍を直撃せらるゝ我が師隊は十一月廿二  
日以降照例所見の敵を猛攻中ぶりしが、今廿九日  
午前十一時遂に完全ド之ヲ攻撃せり、  
無錫江陰の陣地線は支那側の多額の砲弾と三半の  
田子を費して構築せる陣地にして刺へ箭銳強力  
部隊を配置し大湖南方臨平、湖州の線と共に南京  
防禦の堅強と恃み、且文ヶ死守を誓ひたるとのお  
りして今日無錫の陥落を見るに至りては南方の據  
点である湖州の古城と共に南京の防禦を著しく危か  
らしむるに至らること云ふべし。  
(上海廿九日) 江陰攻撃にて敵軍中の我軍は本日午  
前十一時過ぎ江蘇東南方周莊鎮に入り先鋒は既に  
江陰へ九千口の地盤に達つた。

## 長興陥落は最早時間の問題

(嘉興廿九日) 大湖南岸與其の支敵軍萬互終つた我軍は未  
だ早朝西方に向て進撃開始、先鋒部隊は既に長興に通り  
り、長興の陥落は最早時間の問題とがつて、尚飛  
行機の偵察によれば長興には敵勢左翼のす、  
前半廿九日同駆及び被用車、軍事施設に  
揮する海軍飛行機は大爆弾を加へ、樹木庫は火災  
洋部隊の指揮官は廿九日、同駆及び被用車、軍事施設に  
揮する海軍飛行機は大爆弾を加へ、樹木庫は火災  
河では粵漢鐵路上に於ける支  
日平後田所城  
粵漢鐵路の要  
軍交最初の空襲で國民政府の  
鐵道部互移しにせざりの處で

## 無錫完全に我が手に帰す

江陰攻撃戦愈々切迫!!

## 敵の重慶陣地常州へ

移り西寧の雨

海外邦人続々献金

参議会本格的移入

L.N. ALEM 268

この空襲は同地に大衝動を起  
へた。陣地占領後敵軍を直撃せらるゝ我が師隊は十一月廿二  
日以降照例所見の敵を猛攻中ぶりしが、今廿九日  
午前十一時遂に完全ド之ヲ攻撃せり、  
無錫江陰の陣地線は支那側の多額の砲弾と三半の  
田子を費して構築せる陣地にして刺へ箭銳強力  
部隊を配置し大湖南方臨平、湖州の線と共に南京  
防禦の堅強と恃み、且文ヶ死守を誓ひたるとのお  
りして今日無錫の陥落を見るに至りては南方の據  
点である湖州の古城と共に南京の防禦を著しく危か  
らしむるに至らること云ふべし。  
(上海廿九日) 江陰攻撃にて敵軍中の我軍は本日午  
前十一時過ぎ江蘇東南方周莊鎮に入り先鋒は既に  
江陰へ九千口の地盤に達つた。

## 久方振りに我が空軍

南支の空を震撼

支那政府機関

軍械献納資金

海外邦人続々献金

L.N. ALEM 268

(上海廿九日) 海軍航空隊十  
三木師部隊は本日午前半后  
に亘り無錫後方陣地より西方  
並びに北方に躍進する敵を追  
撃、猛烈な爆撃を加へると共  
に敵の重要陣地常州を空襲、  
〇〇千口の巨鳥を降らせ敵の  
軍事重要據点を粉砕、又一部  
○〇機は長興方面より敗走す  
る敵を撃滅し大打撃を喰へた。

(天津廿四日) 我が陸軍機は  
廿四日午後三時、率て以系毒  
ガス製造をあしり、ありた飛  
行機は敵軍工廠を空襲、同  
工廠を粉砕し多大の戦果を收  
める。

(東京廿九日) 空軍を拡充せ  
よとの国民の心からなる難題  
は支那軍人の進歩と共に益々  
熾烈となり、内地に居る者は勿  
論遠く海外にゐる人の胸にと  
満立するその貴い汗の結晶が期  
待される。

(東京廿九日) 参議会は最近  
数次に亘つて移山、米内、庄田、賀  
屋各相より戦況、國際關係、  
財政經濟政策その他各般の事  
項につき意見を聞き取ったの  
で、以上互以て活動準備工作  
を一段落とし、愈々一兩日中  
の参議会を期して本格的活  
動に移ること、かつた。

(上海廿九日) 読賣新聞特派  
員董邊峯雄は本日午後零時半  
無錫に於て、又朝日新聞社派  
西班牙恒正と本日午後一時半  
敵軍の死屍を越けた。報  
道戰線の死と散りた西氏は軍  
属として待遇されその英靈  
は靖國神社に合祀される模様  
である。

(上海廿九日) 讀賣新聞特派  
員董邊峯雄は本日午後零時半  
百三万円の巨額に達してある  
ガ、殊に南米、ラジルでは既  
に十回に亘り三万一千四百  
四円の巨額に達する赤心の現  
は必ず寄はられ国民愛護の意  
を發揮した。

(上海廿九日) 讀賣新聞特派  
員董邊峯雄は本日午後零時半  
百三万円の巨額に達してある  
ガ、殊に南米、ラジルでは既  
に十回に亘り三万一千四百  
四円の巨額に達する赤心の現  
は必ず寄はられ国民愛護の意  
を發揮した。

## 支宣戰布告か

政府部内の意見有力化す

(東京廿五日)支那側より連都以来長期交戦の意図は愈々明瞭とあつたうえ、支那は対する英・ソ連始めオーストリアの援助を遮断し長期交戦計画を粉碎するためにはこの際進んで対支宣戰布告をすべきとの議が政府部内に有力化しつゝある。

## 全國民歓呼裡に

防共強化の喜びを詠歌  
多彩なその日の祝賀

(東京廿五日) 聖國な防共の陣営曰独協定成立一周年記念して小春日和の廿五日、東京を始め全國各地は多彩な祝賀プログラムが繰展げられた。謹此僅か一年の歴史の中には最近友邦伊太利が参加東京ベルリンローマの祝賀成り日本外交の割期的転換が行はれて、全国民は歓呼の如く防共強化の喜びを詠歌した。

## 獨協定成立に賀

(東京廿五日) 聖國な防共の陣営曰独協定成立一周年記念して小春日和の廿五日、東京を始め全國各地は多彩な祝賀プログラムが繰展げられた。謹此僅か一年の歴史の中には最近友邦伊太利が参加東京ベルリンローマの祝賀成り日本外交の割期的転換が行はれて、全国民は歓呼の如く防共強化の喜びを詠歌した。

## 建設的民族の金字塔

親善マッセークを發表

ペック

建設的民族の金字塔

無期休会に入つた

九ヶ國條約会議

神経動員を行つてゐる。

斯くて午後四時意義深き大

加者は提灯を手に五隊に分れ

行進は移り工事場前に到つて

皇居正門前萬歳三唱、更

に伊太大使を主賓として午

後六時から祝賀大晩餐会が開

かれこれる東京会館附近で万

歳三唱で解散した。

一方 防共協定記念国民大会

相伝スルベック

親善マッセークを發表

ペック

建設的民族の金字塔

無期休会に入つた

九ヶ國條約会議

神経動員を行つてゐる。

斯くて午後四時意義深き大

加者は提灯を手に五隊に分れ

行進は移り工事場前に到つて

皇居正門前萬歳三唱、更

に伊太大使を主賓として午

後六時から祝賀大晩餐会が開

かれこれる東京会館附近で万

歳三唱で解散した。

一方 防共協定記念国民大会

相伝スルベック

親善マッセークを發表

ペック

建設的民族の金字塔

無期休会に入つた

九ヶ國條約会議

神経動員を行つてゐる。

斯くて午後四時意義深き大

加者は提灯を手に五隊に分れ

行進は移り工事場前に到つて

皇居正門前萬歳三唱、更

に伊太大使を主賓として午

後六時から祝賀大晩餐会が開

かれこれる東京会館附近で万

歳三唱で解散した。

一方 防共協定記念国民大会

相伝スルベック

親善マッセークを發表

ペック

建設的民族の金字塔

無期休会に入つた

九ヶ國條約会議

神経動員を行つてゐる。

斯くて午後四時意義深き大

加者は提灯を手に五隊に分れ

行進は移り工事場前に到つて

皇居正門前萬歳三唱、更

に伊太大使を主賓として午

後六時から祝賀大晩餐会が開

かれこれる東京会館附近で万

歳三唱で解散した。

一方 防共協定記念国民大会

相伝スルベック

親善マッセークを發表

ペック

建設的民族の金字塔

無期休会に入つた

九ヶ國條約会議

神経動員を行つてゐる。

斯くて午後四時意義深き大

加者は提灯を手に五隊に分れ

行進は移り工事場前に到つて

皇居正門前萬歳三唱、更

に伊太大使を主賓として午

後六時から祝賀大晩餐会が開

かれこれる東京会館附近で万

歳三唱で解散した。

一方 防共協定記念国民大会

相伝スルベック

親善マッセークを發表

ペック

建設的民族の金字塔

無期休会に入つた

九ヶ國條約会議

神経動員を行つてゐる。

斯くて午後四時意義深き大

加者は提灯を手に五隊に分れ

行進は移り工事場前に到つて

皇居正門前萬歳三唱、更

に伊太大使を主賓として午

後六時から祝賀大晩餐会が開

かれこれる東京会館附近で万

歳三唱で解散した。

一方 防共協定記念国民大会

相伝スルベック

親善マッセークを發表

ペック

建設的民族の金字塔

無期休会に入つた

九ヶ國條約会議

神経動員を行つてゐる。

斯くて午後四時意義深き大

加者は提灯を手に五隊に分れ

行進は移り工事場前に到つて

皇居正門前萬歳三唱、更

に伊太大使を主賓として午

後六時から祝賀大晩餐会が開

かれこれる東京会館附近で万

歳三唱で解散した。

一方 防共協定記念国民大会

相伝スルベック

親善マッセークを發表

ペック

建設的民族の金字塔

無期休会に入つた

九ヶ國條約会議

神経動員を行つてゐる。

斯くて午後四時意義深き大

加者は提灯を手に五隊に分れ

行進は移り工事場前に到つて

皇居正門前萬歳三唱、更

に伊太大使を主賓として午

後六時から祝賀大晩餐会が開

かれこれる東京会館附近で万

歳三唱で解散した。

一方 防共協定記念国民大会

相伝スルベック

親善マッセークを發表

ペック

建設的民族の金字塔

無期休会に入つた

九ヶ國條約会議

神経動員を行つてゐる。

斯くて午後四時意義深き大

加者は提灯を手に五隊に分れ

行進は移り工事場前に到つて

皇居正門前萬歳三唱、更

に伊太大使を主賓として午

後六時から祝賀大晩餐会が開

かれこれる東京会館附近で万

歳三唱で解散した。

一方 防共協定記念国民大会

相伝スルベック

親善マッセークを發表

ペック

建設的民族の金字塔

無期休会に入つた

九ヶ國條約会議

神経動員を行つてゐる。

斯くて午後四時意義深き大

加者は提灯を手に五隊に分れ

行進は移り工事場前に到つて

皇居正門前萬歳三唱、更

に伊太大使を主賓として午

後六時から祝



恒例の曰会主催大運動会  
愈々明日華々しく開催

祖国は正に支那事変下の超非常時であるが、かかる時従うある消極的怠慢の生活態度は大国民としての同胞の振るところ、時に英気を養ふ娛樂や清興を試み、悠然追うざる体治のうちは時局の緊張を備へて忘れざらん様極め近進こそ望ましけれ！

今年の冬は格別永かずなが

う寒さは終つたらしいと思つ

た途端、天地明朗一色に塗り

づぶされた郊外散策の好季節

初夏は進入つてしまつた。今

年は運動場で盛りあつた

常時意識を昂揚しつ、花々し

く挙行されるこにはあつた

大会は午前九時由小学校徒

下は亞日兩國の國旗掲揚式

両国々歌合唱を行ひ白会運動

会としては始めとの試みだが

大には田舎親善のためにして、

終つて司会看倒の開会式は

どあつて小学校二年児童の

百米競走を次ぎに大運動会

の三十三種目は及び各族競

技を行ひ午後七時頃は閉会す

る予定である。

本年はドメック・ガルシア日  
本文化協会長を始め

より得たいのは尤も至極ご  
あるから感情を抱く所以

英國は対し不満の情

は國する重大問題と

して決済しつ、あろ

日本国民が委託する

英國は對し不満の情

は國する重大問題と

して決済しつ、あろ

日本国民が委

27 de Noviembre de 1937

el "Argentino Ojyo"

Año XIV No 767 (8)

## 亞國の制度並に經濟組織

左の一文は去る廿四日亞文  
仁協会に於ける、武市及アラス  
博士の英國一般の政治、經濟組  
織に関する講演の大要である。

日本とアルゼンチンとは兩  
端相反する立場の地にあるが  
その精神的方面には極めて接  
近してゐる。

今日ニ、遠東、我々英國  
人と共にニカアルゼンチン発  
展のため協力せらつ、ある諸  
君に當國事情に関する講演を  
試みる機会を得たことだけ實に  
欣快の致りである。曰亞大化  
諸君は既にこれら的事情に  
充分精通せられて居られる事  
と信ずるが、尙亦、英國特種  
の立法並に經濟事情に就て述  
べて、御承知り如く英國の  
厂史はヨンガスの軍械初創大  
陸砲兵及西印度人の大陸征  
服に海軍を發してゐる、即ち  
十方で吾記の西駐牙探險隊が  
西洋大明を移植したことと歴  
史に余りあることであるが、  
一方その施政を見るに不幸何

等賞賛に倣するものか不かつ  
た、彼等の政策は根本的には誤  
りであつて、その植民地經營  
は植民主義であり排他主義、  
外國人の移住を禁じ國際貿易  
をも禁止して、故に「八〇年五  
月起つて革命當時に到つて以  
来地は殆ど無人地带であつた。  
産業は完全せつて通信機関の備  
へど無く都市の國民教育程度  
が如きを全く零で甚しく時勢  
ににくんでゐるのである。

併し石がう例の五月革命に

より一新時代を作り政治的上  
連國独立すると同時に新不  
同是を成る「戸を開放し世界  
各國から移住者を歓迎し殖民  
政策を講じたのである。當時  
の経営家、リバタビア、アーリ  
・ミトレ、ペニの意味に於て  
極力国運發展に盛んだったので  
ある事は無意狀でしからう。  
さて、御承知り如く英國の  
施政に於ては鉄道、電信の敷  
設河川航行の自由を許す移  
転に海軍を發してゐる、即ち  
十方で吾記の西駐牙探險隊が  
交通機関不完全なるとさむ万  
能に海軍を發してゐる、即ち  
一方各方面に群居する庶民  
業を敢行しニの本國の大陸に  
は國する侵攻を諦する等各方  
面に亘り地方を開拓に着手し  
雖々排して勇敢に之の大手  
業を敢行しニの本國の大陸に  
一方その施政を見るに不幸何

法の原則に基き交通の自由、  
人権の平等、財畜獎勵、普通  
教育の發達、土着人外來人の区  
別及格制は固有の智識を大  
きに發揮するに努力した。

本後に於ては前記五大統領  
の定めた国是と異端の高志の  
五百方に亘り、鐵道の延長は  
一万五千呎に達し国防には近  
代化され、陸海軍の設備が完  
成し、高等教育機関などでは  
五所大学を設立し文化の進歩を  
計つたのであつた。その扶植  
は當時渡英した欧洲の有名大  
学者アーリ・博士をして、未來の  
一大共和国不るかなく驚嘆

せしめ石様であつたが其の予  
言は著々と実現しつゝある。  
それから廿五年を経て今曰其  
の開拓國に及ぶ賊界の大恐慌  
に出合ひて拘うす約三萬半  
方の面積ある英國の領土の  
上には土着人、外來人の難情  
で、ミトレ、ペニの意味に於て  
極力国運發展に盛んだったので  
ある事は無意狀でしからう。  
さて、御承知り如く英國の  
施政に於ては鉄道、電信の敷  
設河川航行の自由を許す移  
転に海軍を發してゐる、即ち  
十方で吾記の西駐牙探險隊が  
交通機関不完全なるとさむ万  
能に海軍を發してゐる、即ち  
一方各方面に群居する庶民  
業を敢行しニの本國の大陸に  
一方その施政を見るに不幸何

して第二十条に於て外国人は  
内国人と同様権利を有するこ  
とに不つてゐる、即ち英國領  
土内に居留する外國人は英國  
人と同等の権利を享有するど  
くにして自由に商工業及他の  
他の職業に從事することが出来  
ない連帶的不平等が國民がよく  
海外の労働並に資本の供給す  
りであつて、その植民地經營  
は植民主義であり排他主義、  
外國人の移住を禁じ國際貿易  
をも禁止して、故に「八〇年五  
月起つて革命當時に到つて以  
来地は殆ど無人地带であつた。  
産業は完全せつて通信機関の備  
へど無く都市の國民教育程度  
が如きを全く零で甚しく時勢  
ににくんでゐるのである。

我が國体は律承知通り

命の自由の精神を立脚して作  
られたる我が憲法の寛大である  
事はご承認のとおりである。  
我が國体は律承知通り  
宗教、階級、遺産の分配、帰  
属及び政体を採用し、三權分  
立主義は廃り、立法、行政、  
司法、分立し地方の制度は自  
治を有する十四のアロゴンシヤ  
か英國憲法の方針に準じて各  
州に適應せる立法を行ふ権利  
は全國共通の國法を施行し  
て日本と異る最も英國に於て  
最もして居るが、ニウ真に就  
て日本と異る最も英國に於て  
最もして居ることである。又許輸法  
は民法、商法、鉄山法及ぶ刑  
法は全國共通の國法を施行し  
て日本と異る最も英國に於て  
最もして居ることである。又許輸法  
は農業園芸法の如きは各州各  
自由に立法し得るが、  
尚且外國人は極めて簡單な  
条件の下に公民権を獲得す  
る事が出来る、半年以上更  
に國内に住居を居るとのは帰化  
事項に於ける事である。

亞國は帰化することを歓迎

**LIBRERIA HUNGARA de Alejandro Bonna**  
LAVALLE 365 U.T. 31 — 4513

**山里丸** (第回結) 二月廿八日入港  
**南満丸** (神戸十二月廿八日出港)  
**山彦丸** (武市明年二月廿八日出港)

**山下汽船發着**

**日本寫眞圖報** (定期刊行)  
現代古代日本と七百余の美麗なる  
宝鏡写真、紹介英仙語の説明あり  
古代近代美術と細密せる豪華版

**CHACO LEANDRO N. ALEM 474**  
グラ/ターン/ジン/ゲ  
美人画ナサ(百五十人  
サビ不滿身! 日本  
人モソシ庭人モア  
ロモア  
各アートナード  
市内カセードス街一九  
上部自由に御選擇下さい  
近刊書籍雜誌を統括  
列着!!

**レコードと書籍**